

くらしの情報あれこれ



● スプレー缶製品 正しい知識で事故を防止！

- Q1:** スプレー缶製品を火気のある場所で使うと、引火する危険性があることを知っていますか？
- A1:** 殺虫剤や冷却スプレーなど多くのスプレー缶の噴射剤には可燃性ガスが使われています。ガス器具などの火気があると噴射によって滞留した可燃性ガスに引火する危険性があります。
- Q2:** スプレー缶製品を高温になる場所に置いていませんか？
- A2:** スプレー缶を直射日光が当たるなど高温になる場所に置くと、缶の内圧の上昇によって破裂の危険性があります。
- Q3:** スプレー缶製品は中身を使い切ってからごみとして出していますか？
- A3:** 中身を使い切ってから穴をあけずに、他の不燃物と混ぜないで、透明な袋に入れて燃やせないごみとして出してください。
- Q4:** 家庭で使用することなく長期間置いたままになっているスプレー缶製品はありませんか？
- A4:** 古いスプレー缶は内部の部品が劣化して噴射剤などが漏れたり、噴射が止まらなくなったりする可能性があります。また、缶本体が腐食して破裂したり、漏れた噴射剤に引火するなどの事故を引き起こす危険性もあります。長期間放置されて中身が残っているものは、「中身あり」と書いた紙を貼って、燃やせないごみとして出してください。



[相談時間] (月)～(金) 10:00～17:30
(電話相談は9:00～17:30)
※(祝)(休)、CiC休館日は除く。